

# アジア・スマートロジスティクスファンド

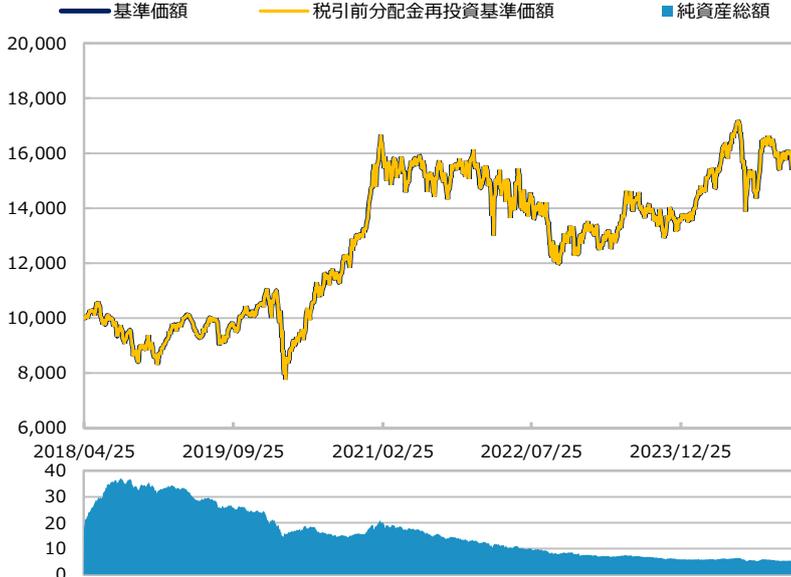
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

ファンド設定日：2018年04月26日

日経新聞掲載名：アジアロジ

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	15,461	-625
純資産総額（百万円）	476	-64

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2024/12/30	-3.9
3 カ月	2024/10/31	-6.1
6 カ月	2024/07/31	-0.3
1 年	2024/01/31	12.2
3 年	2022/01/31	4.8
設定来	2018/04/26	54.6

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第2期	2020/04/20	0
第3期	2021/04/20	0
第4期	2022/04/20	0
第5期	2023/04/20	0
第6期	2024/04/22	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
株式等	96.5	+3.6
先物等	0.0	0.0
現金等	3.5	-3.6
合計	100.0	0.0

## 基準価額の変動要因（円）

	寄与額
株式等	-217
先物等	0
為替	-389
分配金	0
その他	-19
合計	-625

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。  
 ※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 市場動向

### ハンセン指数



### 円/香港ドル (円)



### シンガポールSTインデックス



### 円/シンガポールドル (円)



### インドSENSEXインデックス



### 円/インドルピー (円)



### FTSEブルサマレーシアKLCIインデックス



### 円/マレーシアリンギット (円)



### フィリピン総合インデックス



### 円/フィリピンペソ (円)



※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。インデックス等は注記がある場合を除き、原則として現地通貨ベースで表示しています。

※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 市場動向

### バンコクSETインデックス



### 韓国総合株価指数



### 加権インデックス



### S&P/ASX200インデックス



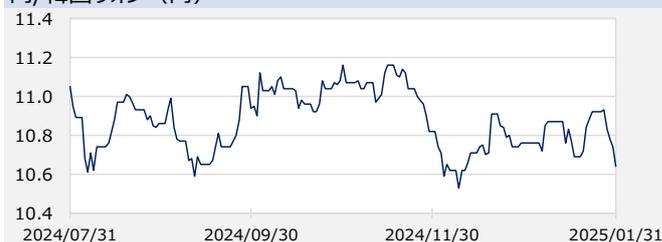
### NZSX全普通株インデックス



### 円/タイバーツ (円)



### 円/韓国ウォン (円)



### 円/台湾ドル (円)



### 円/オーストラリアドル (円)



### 円/ニュージーランドドル (円)



※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。インデックス等は注記がある場合を除き、原則として現地通貨ベースで表示しています。

※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。韓国ウォンは100通貨単位あたりの数値を表示しています。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

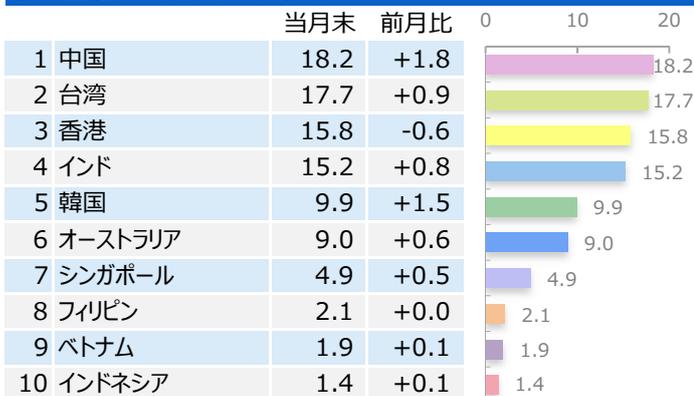


# アジア・スマートロジスティクスファンド

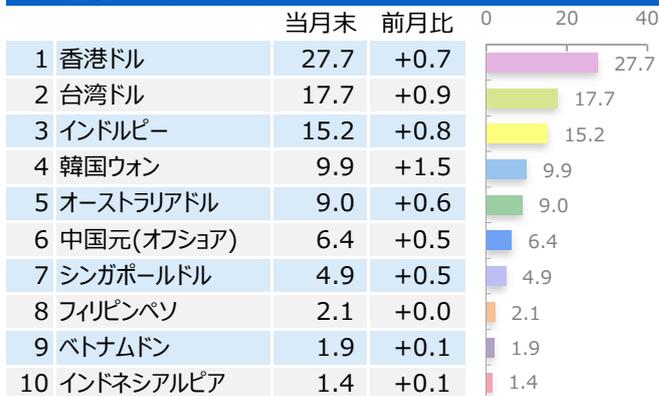
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

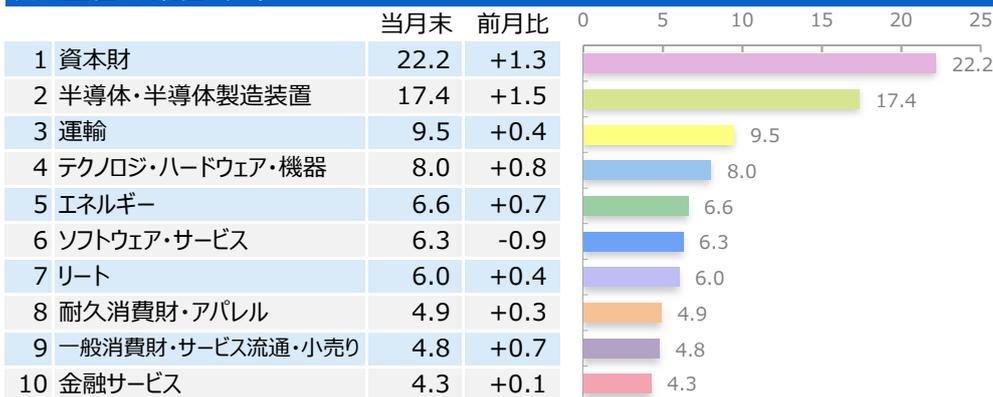
## 組入上位10カ国・地域 (%)



## 組入上位10通貨 (%)



## 組入上位10業種 (%)



※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

※ 「その他」とはインフラファンド等を指します。

## 組入上位10銘柄 (%)

(組入銘柄数 35)

銘柄名	国・地域	業種名	比率
1 台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	9.0
2 グッドマン・グループ	オーストラリア	リート	6.0
3 ラーセン・アンド・トップロ	インド	資本財	5.8
4 中国建築	香港	資本財	5.2
5 リライアンス・インダストリーズ	インド	エネルギー	5.2
6 アリババ・グループ・ホールディング	中国	一般消費財・サービス流通・小売り	4.8
7 サムスン電子	韓国	テクノジ・ハードウェア・機器	4.6
8 シュリラム・ファイナンス	インド	金融サービス	4.3
9 テンセント	中国	メディア・娯楽	4.2
10 サンイービジョン・ホールディングス	香港	ソフトウェア・サービス	3.3

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## ファンドマネージャーコメント

## ＜市場動向＞

アジア・オセアニア株式市場は韓国やオーストラリアなどが上昇する一方、フィリピンやタイなどが下落しました。米国の株式市場は上昇しました。2024年12月のコアCPI（消費者物価指数）が市場の事前予想を下回ったことなどを好感しました。

国際航空運送協会（IATA）は、2024年の航空輸送市場の需要動向を公表しました。同年の総旅客需要を示す有償旅客キロは、2023年と比較して10.4%増加し、パンデミック前の2019年の水準を上回りました。2025年の見通しについては、過去平均並みの8.0%の成長が予測されています。一方、世界の航空貨物市場については、2024年の総貨物需要を示す貨物トンキロは、前年と比較して11.3%増加しました。2025年については、旅客と同様に過去平均並みの5.8%とIATAは予測しています。なお、トランプ新大統領はカナダとメキシコおよび中国に対して追加的な輸入関税を課す大統領令に署名しました。カナダとメキシコに対する発動措置は先延ばしとなりましたが、報復関税などの対抗措置につながると、世界的な貿易の減速リスクが高まると考えられます。

## ＜運用経過＞

当月は、米国新政権の保護主義的政策による影響を考慮して、産業用不動産を展開するWHAを売却しました。香港のデータセンター事業を行うサンイービジョン・ホールディングスも売却しました。

## ＜市場見通し＞

米国のトランプ新大統領の保護主義的政策や、地政学リスクの行方が不透明要因ですが、情報技術関連を中心にグローバル景気が底堅く推移していることは、アジア・オセアニアの企業業績を下支えすると予想します。また、米国景気が各種減税や規制緩和による追い風を受けるほか、中国政府が国内経済の回復に向けた景気刺激策を強化していることなどから、アジア・オセアニア株式市場は安定化すると予想します。

スマートロジスティクス関連については、eコマース（電子商取引）の普及といった中長期的なトレンドは変わりありません。当ファンドでは、物流量の増加だけでなく、ロジスティクスの仕組みの構造変化にも着目し、その中で中長期的に高い利益成長が期待される企業を選別し、投資します。銘柄選択においては、「スマートロジスティクス関連企業」の中から、競争力、財務健全性、優れたコーポレートガバナンス（企業統治）を備えた銘柄を厳選します。

なお、当ファンドは既にご案内の通り、信託期間中ではありますが繰上償還を行う予定です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

## アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 組入上位10銘柄（％）

（組入銘柄数 35）

銘柄	国・地域/業種	比率	コメント
1	台湾 台湾 半導体・半導体製造装置	9.0	半導体の設計を自前で行わず、受託製造に特化する“ファウンドリ”と呼ばれる業態のパイオニアであり売上規模で世界トップを誇る。最先端技術への積極的な投資を行いつつ、優良顧客との強固な関係のもとで、高い収益性を実現。
2	グッドマン・グループ オーストラリア リート	6.0	オーストラリアの総合不動産会社であり、所有ポートフォリオにはビジネスパーク、産業不動産、オフィスパーク、倉庫、配送センターなどがある。米アマゾンとは同社の主要顧客の一つ。
3	ラーセン・アンド・トゥプロ インド 資本財	5.8	インドを代表するインフラ建設、重機メーカー。中長期的な観点でのインド国内でのインフラ投資拡大に加えて、新興国を中心とした海外でのインフラ投資拡大の恩恵も享受できる銘柄。
4	中国建築 香港 資本財	5.2	中国本土や香港、マカオでビル建設や土木工事を手掛ける建設会社。収益性の高い中国本土事業のほか、香港での公共事業の受注拡大などにより中長期的な業績成長が見込まれる。
5	リアランス・インダストリーズ インド エネルギー	5.2	石油・化学や通信・小売りなどを手掛けるインドの財閥。インド政府はインフラの拡充・デジタル化計画を推進しており、当社はその恩恵を受けると見込まれる。
6	アリババ・グループ・ホールディング 中国 一般消費財・サービス流通・小売り	4.8	中国のインターネット通販最大手。個人間取引を仲介する淘宝网（タオバオ）と、企業と個人間の取引の場である天猫（Tモール）の運営を中核とする。インターネット関連企業・事業等の買収を通じ、積極的に事業分野を拡大。
7	サムスン電子 韓国 テクノロジー・ハードウェア・機器	4.6	韓国を代表する電子機器・電気製品メーカー。DRAMやNAND型フラッシュメモリといった半導体や携帯電話、家電、液晶用パネルが事業の柱で、世界的なトップメーカー。
8	シュリラム・ファイナンス インド 金融サービス	4.3	インドの金融機関で、商用車向けローンに強みを持つ。農村部を中心にインド全土で支店を展開しており、長期的な商用車需要拡大による業績成長が見込まれる。
9	テンセント 中国 メディア・娯楽	4.2	中国のインターネットサービス大手。対話アプリ「微信」（日本の「ライン」に相当）やインスタント・メッセージ「QQ」で築いた膨大な顧客基盤とブランド力を背景に、ゲームやオンライン決済サービス、動画配信などを展開する。
10	サンイービジョン・ホールディングス 香港 ソフトウェア・サービス	3.3	香港大手不動産会社サンフンカイ不動産の傘下企業で、データセンターの管理・運営に特化。データセンターに対する高いニーズの恩恵を享受。

※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

# アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## ファンドの特色

- 日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業の株式に投資します。
    - 当ファンドでは、ロジスティクス（物流）のほか、eコマース（電子商取引）、自動化等に関連する企業を含めて、ロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業を「スマートロジスティクス関連企業」とし、その株式に投資します。
    - 不動産投資信託（リート）、株式の値動きに連動する有価証券、預託証書（DR）等に投資する場合があります。
  - 実質的な運用は、アジアのリーチ力に強みのある、スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドが行います。
    - 当ファンドの運用の指図に関する権限の一部を、スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに委託します。スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドは委託会社の子会社です（100%出資）。
  - 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- ※ 資金動向、市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 株式市場リスク

【株価の下落は、基準価額の下落要因です】

内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 為替変動リスク

【円高は基準価額の下落要因です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

### ■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。特に投資先が新興国の場合、その証券市場は先進国の証券市場に比べ、より運用上の制約が大きいことが想定されます。また、先進国に比べ、一般に市場規模が小さいため、有価証券の需給変動の影響を受けやすく、価格形成が偏ったり、変動性が大きくなる傾向が考えられます。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

## アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 投資リスク

## ■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、特定の業種・テーマに絞った銘柄選定を行いますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、市場環境、金利および経済・法制度・金融面の諸情勢が、特定の業種・テーマに対して著しい影響を及ぼすことがあります。当該業種・テーマに属する銘柄は、これらの情勢等に対して同様の反応を示すことがあります。
- 投資対象国によっては、当該国外で設定されたファンドが有価証券の売買を行う際の売買益等に対して課税される場合があります。将来、これらの税率や課税方法が変更された場合、または新たな税制が適用された場合、基準価額に影響を及ぼすことがあります。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。



## アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## お申込みメモ

## 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

## 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

## 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額

## 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

## 信託期間

2028年4月20日まで（2018年4月26日設定）

※2025年2月19日実施の書面決議において、繰上償還が成立した場合、2025年6月4日までとなります。

## 決算日

毎年4月20日（休業日の場合は翌営業日）

## 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

## 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。
- 当ファンドは、NISAの対象ではありません。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

## お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- 香港の取引所の休業日
- オーストラリアの取引所の休業日



## アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## ファンドの費用

## 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）**を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.30%**を乗じた額です。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.694%（税抜き1.54%）**の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

## 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

## 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ：https://www.smd-am.co.jp コールセンター：0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。
投資顧問会社	ファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、投資信託財産の運用を行います。 スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッド

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○		※1
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第169号	○					※2
木村証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第6号	○					
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第8号	○					
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長（金商）第1号	○					
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第128号	○					※2
日産証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第131号	○	○		○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第20号	○					
フィリップ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第127号	○			○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第105号	○	○				
明和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第185号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第199号	○					
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第8号	○					
株式会社SBI新生銀行（SBI証券仲介）	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○			○		※1 ※3

### 備考欄について

※1：ネット専用 ※2：新規の募集はお取り扱いしていません。 ※3：委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券

# アジア・スマートロジスティクスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2025年01月31日

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

